

慶應義塾大学出版会

イチ押し

2024年9月新刊のご案内

文化人類学

リアル・メイキング

いかにして「神」は現実となるのか

ターニャ・M・ラーマン(スタンフォード大学人類学部教授)[著] /

柳澤田実(関西学院大学 神学部准教授)[訳]

四六判並製 / 320頁 税込予価 3,300円 ISBN978-4-7664-2977-0 C0036

🔖 ココに注目!

- ・「信仰」はどのようにして成立するかを認知科学的に考察した研究書。
- ・目に見えない存在を崇拝する心理の背景にある、信仰の本質を明らかにする。

神など信仰の対象になる、目に見えない存在は、信者にとっていかにして「リアル」になるのか。そのメカニズムを福音派をはじめとする宗派へのフィールドワークをもとに文化人類学的に考察する。

対象 宗教の信者の心理に興味がある読者 / 「推し活」等の心理に興味がある読者

類書 ロビン・ダンバー『宗教の起源』(白揚社)

【営業部からのおすすめポイント】

神社へのお参り、日常の祈り、願掛け、または「推し」。特定の宗教を信仰してなくても、目に見えない何かしらへの訴えは私達のごく日常的な行為です。また訴えかけた「それ」の存在を確かに感じる瞬間さえあります。本書での解明が試みられた、宗教信仰の文脈に観られる心理メカニズムは、現実には存在しない何かを崇拝する集団が活況する日本現代文化を理解する上でも有益な視点をもたらします。

また、本書の訳者である柳澤田実氏が、『三田評論』へ寄稿しています。本書に関する内容となっておりますので、ご注文数の参考にご参照下さい。(吉川)

「消費社会の宗教、ファンダム・カルチャー」
<https://www.mita-hyoron.keio.ac.jp/features/2024/04-4.html>



🔖 主要目次、注文書、関連既刊を裏面に掲載! ぜひご確認ください!

【主要目次】

序

第1章 信仰の枠組み

柔軟な存在論／存在論的態度／トマスを二重化する／リアルであることの種類／そして、悪魔／信仰の枠組み／真面目な遊び

第2章 パラコズム（空想の世界）を創る

むかしむかし／物語を現実にする／フィクションから信仰を切り離す／参加のルール／参加のしるし／相互作用の手段

第3章 才能とトレーニング

神秘主義モード／魔法の列車に乗って／神を練習する／没入：才能の本質／内的感覚の育成：訓練の働き／境界を曖昧にする

第4章 なぜ心が重要か

間／心／リンゴと（ある種の）リンゴの比較／チェンナイ／アクラ／神は場所によって異なる語り方をする：外部での臨在／神は異なる場所で異なる語り方をする

第5章 神々と精霊の反応に関する5つの証拠

霊的発火（スピリチュアル・キンドリング）／比較現象学／研究1：ローカルな教会文化も一般的な文化も共有されていない場合／研究2：人々が同じ教会、同じ場所にいる時／新しいやり方で注意を向けることを学ぶ

第6章 祈りがきく理由

人はなぜ祈るのか／メタ認知としての祈り／感謝／告白／求めること／祈る相手／崇拜：自分が愛される関係をつくる

第7章 応答する神

つながり／つながりの効果／神々もまた社会的関係である／内なる他者／想像上の関係／徹底操作／より暗い暗黒面／保守主義者ジーザス／臨在に関わること

謝辞／方法についての注／文献についてのコメント



ご注文は FAX で！ 03－3451－3124



新刊委託	番線	ご注文部数	発行所：慶應義塾大学出版会	税込予価	部数
			ターニャ・M・ラーマン 著／柳澤田実 訳 リアル・メイキング ーいかにして「神」は現実となるのか ISBN978-4-7664-2977-0 C0036	3,300 円	★★★★★

★1つで「500部」を表します

関連既刊（ぜひ併せてご注文ください！）

返品条件付注文品	番線	ご注文部数	ロバート・J・バロー、レイチェル・M・マックリアリー 著／ 田中健彦 訳／大垣昌夫 解説 宗教の経済学 ー信仰は経済を発展させるのか ISBN978-4-7664-2683-0 C3033	定価(税込)
			発行所：慶應義塾大学出版会	2,970 円